

令和七年 第六十七回啄木祭全国俳句大会 入賞一覽

令和七年五月十一日（日） 渋民公民館大会議室

募集句特選 150名・394句（四季自由題）

啄木祭賞 白濱一羊先生選	海鼠腸を吸ふや宇宙の起源論	一関市	小山 尚宏
盛岡市長賞 名久井清流先生選	寒林をゆく透明になつてゆく	栃木県	野乃かさね
岩手日報社賞 照井 翠先生選	ねんねこの湿り気夢の溜りしか	花巻市	高橋 和枝
朝日新聞社賞 二階堂光江先生選	道端の硝子のかけら啄木忌	盛岡市	及川 永心
毎日新聞社賞 白濱一羊先生選	歌留多取る指に見とれてゐるばかり	愛知県	沢井 真弓
読売新聞社賞 名久井清流先生選	初夏やポニーテールのスコアラ―	盛岡市	齋藤 雅博

一般互選 高得点賞	寒林をゆく透明になつてゆく	栃木県	野乃かさね
--------------	---------------	-----	-------

当日句特選 52名・104句（囑目または当季雑詠・啄木忌含む）

※啄木祭賞 （当日句の部） 白濱一羊先生 特選	どこに居ても日の当たる村燕来る	盛岡市	澤口 航悠
名久井清流先生 特選	啄木に老残あらず桃の花	盛岡市	岡部 玄治
照井 翠先生 特選	夏来る三行書きのふるさとに	盛岡市	村井 康典
二階堂光江先生 特選	図書室の豊かな無言啄木忌	盛岡市	戸舘 大路